



【学生向け】ファシリテーション研修

8/2 (火)
締切



メッセージカードを使って
学ぼう! 伝えよう!

世界の
「食料問題」を
学べる

世界の 「食料問題」

伝えるスキルが
身につく!

世界の飢餓人口は7億9500万人。9人に1人が飢餓に苦しんでいます。

これは食べ物が足りないからではありません。

もしも生産された食べ物が平等に分配されていれば、

すべての人が十分に食べられるだけの食べ物はあるのです。

NGOハンガー・フリー・ワールド (HFV) では、この問題を伝え、一緒に広めてくれる人を募集します。

世界の「食」の問題をさらに深く学んだり、

自分の気持ちを人に効果的に伝える方法を身につけたりすることを、NGO職員がサポートします。

10月は「世界食料デー」月間。

ぜひその機会に世界の「食料問題」の解決のために一緒に活動しませんか。

ワークショップを
開ける!

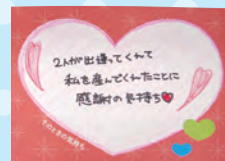


「世界食料デー」月間とは?

10月16日は「世界食料デー」。国連が定めた「世界の食料問題を考える日」です。日本では「世界食料デー」のある10月を「世界食料デー」月間とし、解決に向けて行動することをNGO/NPOや国際機関と一緒に呼びかけています。HFVは、「世界食料デー」月間の事務局を担当しています。

メッセージカードとは

思い出に残る食べ物や食事、その時感じたことなどを書き出し、農家やレストランで働く人の動画を見ながら「食」について考える教材です。メッセージを書き込んだカードは、感謝の気持ちを伝えたい人にそのままプレゼントできます。



主催 特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド

hunger free world.

ハンガー・フリー・ワールド (HFV) は、飢餓のない世界を創るために活動する国際協力NGOです。

日本に本部を置き、バングラデシュ、ベナン、ブルキナファソ、ウガンダで住民主体の地域開発、国内外でアドボカシー、啓発活動、青少年育成の4つの活動を包括的に行っています

応募要項



HFWはSDGsを支援しています

- 対象
- ・全国の高校生、大学生、専門学生
 - ・「飢餓」「世界の食料問題」に興味がある人
 - ・2017年8月5日(土)、26日(土)のワークショップ、11月11日(土)の成果報告会に参加ができる人
 - ・10月の「世界食料デー」月間(2017年10月1日(日)～10月31日(火))に飢餓について伝えるアクションを実施できる人
- ※以上の全ての条件に当てはまる人

○スケジュール



※HFWに講演依頼をしている学校や活動説明会など、実践の機会はHFWでも提供します。

- 場所 ハンガー・フリー・ワールド事務所 東京都千代田区飯田橋4-8-13 山商ビル8階 (ワークショップと成果報告会)
- 参加費 無料
- 定員 20名
- 応募方法 メールに以下の内容を記載の上、件名を「学生ワークショップ」としてお送りください。
①お名前 ②学校名、学年 ③E-mailアドレス ④応募のきっかけ(200文字程度)
- 締め切り 2017年8月2日(水)

●お問い合わせ **特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールド** 担当：佐藤 唯(さとう ゆい)

TEL: 03-3261-4700 E-MAIL: yui@hungerfree.net

詳細URL: <http://www.hungerfree.net/news/12173/>

HFW 伝えよう



ワークショップについて

このワークショップは、「食べること」の大切さや喜びを改めて感じてもらうことで、すべての人たちが「食料への権利」を実現でき、安心して食べられる世界にしたいと思ってもらうことを目的としています。

参加した人からは、「料理を作ってくれるお母さんの気持ちを考えることができた」「アフリカの農家などいろいろな人の『食』への想いを動画で見ることが出来たので、人と人とのつながりを感じられた」などの感想が寄せられています。

